

# 上勝町エコバレー推進事業

## 概要

平成15年「ゼロ・ウェイスト宣言」を行いゴミの34品目分別等による発生抑制・ゴミの再資源化等に勤めている。平成16年には、新エネルギービジョンの策定、平成22年度には総務省「緑の分権改革」推進事業において、クリーンエネルギー実証調査事業を行う等、再生可能エネルギーの導入にも勤め、持続可能な地域社会づくりに積極的に取り組んできた。

### 提案の背景 (これまでの取り組み)

平成15年 ゼロ・ウェイスト宣言  
平成16年 上勝町新エネルギービジョン策定  
環境と経済の好循環のまちモデル事業  
**エコバレー推進協議会を設置**  
**木質バイオマスボイラー導入**  
平成22年 総務省「緑の分権改革」推進事業  
結果として自然エネルギーにより  
100%以上の代替が可能と試算

### 総務省

#### 過疎地域等自立活性化推進事業の趣旨

過疎地域における喫緊の課題に対して、  
過疎市町村等が行う  
**先進的・独自性・創造性**  
のあるソフト事業  
を幅広く支援するための交付金事業

## 徳島県上勝町

### エコバレー推進協議会



### 小水力発電流量調査



### 小水力導入発電事業



### バイオガス利用研究事業



## 事業の内容

### 事業の内容

上勝町で事業化が見込まれる小水力とバイオマスに代表される再生可能エネルギー導入のための調査・研究を実施し、地域内でのエネルギーの自給自足と地域の新たな産業の創出を図り、持続可能な地域社会づくりを推進する。

### 総事業費

10.9百万円

### ポイント

高齢化や過疎化が進む地域の代表とも言える本町が、その自然資源をエネルギー資源として有効活用し、環境と経済が好循環する事例を生み出すことは、本町と同じ課題を抱える他の多くの地域への波及効果も高く、非常に意義のある事業と言える。

上勝町が目指すエコバレーとは、

**勝浦川流域における環境先進地**  
**環境と経済が好循環するモデル地域**

### 事業内容

小水力設置にかかる事前調査  
・ 2箇所の水量調査  
・ 機種選定  
・ 実証実験 (超小型水力の設置)

バイオガス利用研究  
・ 消化液肥の利用に係る実証調査  
・ 木質バイオマス利用の  
加温ボイラー実証

### 課題

各種エネルギー導入について  
・ コスト試算  
・ 導入にかかる機種選定  
・ 設置申請に必要なデータ収集

### 目標

・ 小水力発電機設置準備  
・ バイオガス利用の可能性確認  
・ 木質バイオマス利用可能性確認

## 事業の成果

- ・ 町内小水力候補地のデータ収集、機種選定、発電量、導入費用の算出
- ・ 生ごみを用いたメタン発酵の有効性
- ・ 木質バイオマス(薪)の利用可能性
- ・ 消化液肥利用の有効性

本事業の結果を踏まえ、上勝町での

- ①小水力発電機導入(100kw規模)
  - ②生ごみ、し尿処理施設の建設(日量3t規模)
- に向けて、具体的な計画策定ができた。